

一般職試験(大卒程度試験)

【専門試験(多肢選択式)】(デジタル・電気・電子)

「デジタル・電気・電子」区分は、必須問題と選択問題に分かれています。必須問題については、36題の全てを解答してください。選択問題については、「選択A」もしくは「選択B」のどちらか一方を選択して4題解答してください。必須問題と選択問題をあわせて計40題解答することになります。

必須問題(36題)

- ・工学に関する基礎 20題
- ・情報・通信工学(理論) 8題
- ・電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気機器、電力工学 8題

選択問題

選択問題は次の「選択A」又は「選択B」のうち、いずれかを選択。

- ・選択A(情報工学(プログラミング)) 4題
- ・選択B(電子工学、電子回路) 4題

<受験者へのメッセージ>

必須問題の「工学に関する基礎」では、大卒程度の基礎学力を確認する観点から「数学」及び「物理」から、幅広い分野の問題が出題されます。



必須問題のうち、「情報・通信工学(理論)」では、情報理論やネットワークなどに関する基礎的な問題を出題します。また、「電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気機器、電力工学」では、各分野の基本的な演習問題を出題します。



「選択A」及び「選択B」は、応用力を問う問題もありますが、大学の専門課程で学習する重要な原理や公式を復習しておけば、十分に解ける内容となっています。

